

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門	スポーツ生理学	講義	2	30	解剖学 バイオメカニクス
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
AT学科 1年	星川 秀利	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
授業目標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>①運動に伴い各器官がどのように働くのかを説明できる                  ②運動に伴い各器官がどのように連携しているのか説明できる                  ③トレーニングより各器官がどのように適応するか説明できる</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>運動を行うことによって、エネルギー供給系、筋、神経、呼吸循環器、内分泌の各器官がどのように働き、トレーニングによってこれらがどのように適応していくのかを学ぶ。</p>					
教科書・参考書					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「スポーツ生理学」(青木 純一郎 他、市村出版)</li> <li>・「運動生理学20講」(勝田 茂、朝倉書店)</li> <li>・「Exercise Physiology:Nutrition,Energy,and Human Performance」</li> </ul>					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。</li> <li>● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。</li> <li>● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。</li> <li>● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。</li> <li>● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。</li> </ul> <p>※注意                  授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	定期試験			
その他					
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		エネルギー供給系(その1)		/	星川
2		エネルギー供給系(その2)		/	星川
3		筋系の構造と機能(その1)		/	星川
4		筋系の構造と機能(その2)		/	星川
5		神経系の構造と機能(その1)		/	星川
6		神経系の構造と機能(その2)		/	星川
7		トレーニングによるエネルギー供給系、 筋系、神経系の適応		/	星川
8		呼吸循環器系の構造と機能(その1)		/	星川
9		呼吸循環器系の構造と機能(その2)		/	星川
10		呼吸循環器系の構造と機能(その3)		/	星川

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		内分泌系の構造と機能(その1)		/	星川
12		内分泌系の構造と機能(その2)		/	星川
13		トレーニングによる呼吸循環器系、内 分泌系の適応		/	星川
14		エネルギー消費量		/	星川
15		定期試験		/	星川
16				/	
17				/	
18				/	
19				/	
20				/	